

高知市地域アクションプランの進捗状況等について

(第3四半期)



高知市地域アクションプランの進捗状況等

H27. 2. 10
高知市地域本部

1 地域アクションプランの平成26年度（第3四半期）の進捗状況等（総括）

(1) 総評

全32項目の地域アクションプランについて、実行支援チームをつくり、事業推進に向けた支援と進捗管理を実施することにより目標の達成を目指している。

農業分野では、県下随一のキュウリの産地であるJA高知春野が、キュウリの代表的な病気である黄化エソ病対策として、天敵利用技術の普及を図るとともに、増収のため、炭酸ガスを施用する取り組みなどを行っている。また、地域農産物の消費拡大を図るため、JA高知市の農産品加工施設の機能強化を高知県産業振興推進総合支援事業費補助金の活用によって支援し、併せて食品加工や販売の人材育成にも積極的に取り組んでいる。

商工業分野では、高知県産の竹を使った自動車用ハンドル素材や竹シートの製造において、原材料の竹の供給も安定し、順調に取引先への納入がなされており、アウトドア用品など他分野への新たな販路拡大に向けた取り組みも始まっている。また、弘化台ブランドの創出を目指した地元鮮魚を活用した食品の製造では、新商品の開発や医療・介護施設等との商談に積極的に取り組んでおり、徐々に販路が広がってきている。

観光分野では、近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進において、城西館が行う「とさ恋ツアー」の観光商品づくりを支援することにより、県内各地で商品開発が進み、産振補助金のステップアップ事業で外国人観光客の受け入れに対応したガイドブックやホームページを作成するなどPR活動を強化している。また、高知よさこい情報交流館は2年目に入り、入館者の維持・拡大に向けた取り組みを行っている。

(2) 具体的な動き

① 地域の重点的な動き

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>地域の特色を活かした多様な農業の展開</p> <p>■No.1 キュウリの生産販売対策の強化による産地振興</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ JA高知春野 ・ JA高知春野キュウリ部会 	<p>[目標(H27)]</p> <p>出荷量：H27 園芸年度 11,000 t</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>出荷量：H26 園芸年度 11,000 t</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>出荷量：H25 園芸年度 11,000 t → 実績 10,560t</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 担い手対策（農家研修開始 3月～1名・4月～1名・8月～2名、指導農業士を新たに3名承認（計7名）、指導農業士・新規就農者等意見交換会の開催[8/27]）の実施 ・ 黄化エソ病対策として天敵栽培の推進（天敵利用取り組み農家数33戸、実証試験ほ場調査34回、勉強会等3回、対

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 5 ナシ産地の振興とブランド強化</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J A高知市 ・ 針木梨組合 	<p>策協議会 1 回、天敵温存ハウス個別巡回支援 19 回)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 炭酸ガス施用の促進 (炭酸ガス利用効果実証調査 12 回、管外事例調査 2 回) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産地維持拡大体制整備 ⇒担い手が利用できる農地情報の収集及び共有、就農受入体制の強化 ・ 品質向上及び増収のための技術改良 ⇒天敵利用及び炭酸ガス施用の普及促進 ・ 農家所得向上のための流通・販売対策 ⇒販売促進活動の実施 <p>[目標(H27)]</p> <p>生産量：H27 年産 550 t</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>生産量：H26 年産 440 t</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>生産量：H25 年産 330 t → 実績 360t</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高品質化に向けた栽培技術講習会 (1 回 29 人参加) の実施 ・ 高温対策現地試験ほ設置 ・ 市場及び産地[千葉]視察研修 (32 名参加) の実施(8 月) ・ 鳥獣害対策 (検討会 3 回 48 人参加、カラスの捕獲活動) の実施 ・ 目慣らし会の実施 (9/22・約 100 人参加) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共同出荷体制整備に向けた情報共有、課題の抽出 ・ 高温対策の現地試験ほ調査・データ収集 ⇒情報や調査結果等の分析、及び対策の実施
<p>■No. 7 新ショウガの生産振興</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J A高知春野 ・ J A高知春野ショウガ部会 	<p>[目標(H27)]</p> <p>販売額：H27 園芸年度 1, 200, 000 千円</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>販売額：H26 園芸年度 950, 000 千円</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>販売額：H25 園芸年度 950, 000 千円 → 実績 824, 000 千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 品質向上対策 (ハウス新ショウガ販売会議 1 回 13 人参加、出荷目慣らし会 3 回、現地検討会 3 回、生産場面へのマイ

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>クロバブルや炭酸ガス活用による生育調査) の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売・消費拡大PR (販売促進活動⇒スーパー等[東京1回、兵庫1回、香川1回]・市場[東京1回]、市場交流会⇒春野にて市場7社と1回) の実施 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>品質の向上</p> <p>⇒市場での腐敗事故軽減対策の実施</p>
<p>中山間地域の振興</p> <p>■No. 8 ユズを核とした中山間農業の活性化</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J A高知市 ・ J A高知市土佐山柚子生産組合 <p>■No. 9 四方竹のブランド化による中山間地域の振興</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J A高知市 ・ J A高知市特産部会 (七ツ淵筍加工組合、土佐山四方竹生産組合、鏡特産部会) ・ (財) 夢産地とさやま開発公社 	<p>[目標(H26)]</p> <p>販売額：190,000千円</p> <p>[H26到達点]</p> <p>販売額：190,000千円</p> <p>[H25到達点]</p> <p>販売額：180,000千円 → 実績 164,470千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 苗木育成圃場の管理指導 (2回) ・ ユズチーム会の開催 (9回) ・ ユズ栽培技術情報誌の発行 (9回) ・ 他産地 (物部・徳島) 動向調査 (8/28・31名参加) ・ 栽培方法現地検討会 (9/25・30名参加) ・ 収量予測調査 (4回) ・ 省防除実証圃調査 (10回) ・ ユズ園台帳等の管理・更新の検討 (1回) ・ ユズ残渣の有効活用のための畜産飼料試験実施(11月～) <p>[課題と今後の対応]</p> <p>加工需要に応える産地の形成</p> <p>⇒青果生産モデル生産者の重点技術指導、ユズ選果機導入の検討</p> <p>[目標(H27)]</p> <p>販売額：40,000千円</p> <p>[H26到達点]</p> <p>販売額：40,000千円</p> <p>[H25到達点]</p> <p>販売額：40,000千円 → 実績 43,280千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 四方竹の生態解明 (地下茎等の生育調査10回) の取組 ・ 四方竹加工場の稼働に関する検討 (3回) ・ 自動選別機の開発及び導入の検討 (業者との協議8回)

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 10 「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(財) 夢産地とさやま開発公社等 	<ul style="list-style-type: none"> ・目慣らし会 (2回) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市四方竹振興計画の適切な進行管理 ⇒地下茎等の生育調査、支援体制の充実 ・販売促進活動の実施 ⇒都市圏での認知度向上、出荷ピーク時の販売先確保 <p>[目標(H27)]</p> <p>販売額：107,200千円</p> <p>[H26到達点]</p> <p>販売額：98,000千円</p> <p>[H25到達点]</p> <p>販売額：118,000千円 → 実績 74,000千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジンジャーエール及びジンジャーシロップの新加工場での効率的な生産体制が確立され安定供給が実現 ・ジンジャーエールを中心にホテル・仲卸・小売店等への販路開拓 ・6次産業化補助金等の活用による新たな加工品開発の検討 ・良質な堆肥の安定生産(とさやま土づくりセンター) <p>[課題と今後の対応]</p> <p>公社及び農家の所得の向上 ⇒新たな加工品の開発と新加工施設の整備</p>
<p>■No. 11 直販店を核とした鏡地域の活性化</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鏡村直販店組合 	<p>[目標(H26)]</p> <p>販売額：170,000千円</p> <p>[H26到達点]</p> <p>販売額：170,000千円</p> <p>[H25到達点]</p> <p>販売額：160,000千円 → 実績 156,100千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏季葉菜類の収穫に向けた作付誘導(実証圃場の設置：小ネギ4作収穫) ・普及指導協力員による地元産物を使った料理講習会の開催 (2回[4月・6月]17人参加、3回目[9月]8人参加、4回目[12月]6人参加) ・加工品(ショウガ・オクラ・赤ジャガイモ・カボチャの粉末、ナス・サトイモ・カキ・カブの乾燥野菜)の試作と評価の実施

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 14 森の工場を核とする素材生産量の拡大</p> <p>《事業主体》</p> <p>・高知市森林組合</p>	<p>・産業振興アドバイザー制度を活用したクレーム対応研修会の開催(第1回6/26・48名参加、第2回10/17・15名参加)</p> <p>・リオ店の機能強化策として、菓子・アイスクリーム類の販売を新たに始め、売り上げを伸ばしている。</p> <p>[課題と今後の対応]</p> <p>消費者ニーズに基づく直販所と生産体制づくり ⇒料理講習会、加工品の試作と評価の実施</p> <p>[目標(H27)]</p> <p>森の工場面積：1,500ha 素材生産量：4,000 m³</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>森の工場面積：1,400ha 素材生産量：3,400 m³</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>森の工場面積：1,174ha → 実績 1,188ha 素材生産量：3,270 m³ → 実績 3,044 m³</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・素材増産に係る関係機関への森林整備事業説明会等の開催(7回) ・横矢地区を新たに森の工場として認定[264.51ha](4~5月) ・高知市広報紙(7/1)、県のホームページ(10/10)により、間伐の推進と活用できる補助制度等を紹介 ・基盤整備である作業道開設(5路線・2,449m)が完了したことにより、本格的な素材生産を行うことが可能となった ・森の工場は、3団地で1,453haとなり、H26年度到達点を達成 ・素材生産量は、11月末時点で1,897 m³ <p>[課題と今後の対応]</p> <p>施業の集約化 ⇒森の工場の拡大と施業合意率の向上を図るため、ホームページや県市広報紙などによる間伐推進等のPR</p>

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>一次産品(地域資源)を活用した6次産業化の推進</p> <p>■No.16 春野地区の農産物(トマト等)の付加価値向上</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(有)スタジオ・オカムラ ・連携農家 	<p>[目標(H27)]</p> <p>販売額：94,000千円</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>販売額：60,000千円</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>販売額：60,000千円 → 実績 43,590千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・百貨店等(高島屋・大丸松坂屋・小田急・イオン・イトーヨーカドーなど)でのお中元ギフトカタログ等による販売 ・飲料やソース類のOEM受注生産の拡大を目指し、ホテル、惣菜製造、食材取扱企業等に向けた販路開拓の取り組み ・ピカンテペッパー契約栽培農家への育苗指導(4/16)及び栽培巡回指導(5/23、8/12、9/26、10/6、11/4)の実施 ・マーケットイン型商品づくり支援事業を活用した首都圏・関西圏でのテスト販売の実施 ・ジンジャーエール用の生姜乾燥などのための低温乾燥設備を導入(12月) <p>[課題と今後の対応]</p> <p>小口配送に伴う物流等のコスト対策</p> <p>⇒OEM製品の受注など量のまとまりを目指した販路開拓</p>
<p>■No.12「食」の提供による地域農産物の消費拡大</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JA高知市 ・JA高知市女性部 	<p>[目標(H27)]</p> <p>販売額：25,000千円</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>販売額：24,000千円</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>販売額：19,350千円 → 22,030千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農産加工施設「婦人の家」の改修工事完了(6月20日) ・実行支援チーム会の開催(4回) ・フライヤーが増えたため、既存の機器と揚げる食材を使い分けることで、1日のメニューが増加した。 ・販売強化計画の見直しに係るチェックリストによる自主点検の改善。 ・蒸し器の導入により新商品づくりに着手。 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>加工施設の機能強化</p>

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 13 生乳加工品の製造・販売による新しい酪農経営モデルの創出</p> <p>《事業主体》</p> <p>・高知市酪農農業協同組合</p>	<p>⇒新施設の活用状況の確認、新たな加工品開発への支援</p> <p>[目標(H27)]</p> <p>店舗の販売額：16,000千円</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>店舗の販売額：14,000千円</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>店舗の販売額：14,000千円 → 実績 12,520千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城西館「とき恋ツアー」の着地型観光商品づくりに係る協議(4/4)、モニターツアー(7/5) ・高知大学との連携による顧客開拓等についての支援に係る打ち合わせ(6/12)、えんむすび隊による作業体験(7/13) ・商談会への参加による販路開拓活動の実施(6/6) ・店舗での販売額(4～11月)：7,791,639円(対前年比90%) ・店舗の認知度向上のためのオープンファーム(8回)の実施 ・龍馬パスポート参加施設[観光施設]への参加(9/8～) ・牧場内のイベント等で活用するピザ釜を整備(12月) <p>[課題と今後の対応]</p> <p>新規顧客の開拓とリピーターの確保</p> <p>⇒イベントの継続的な実施とブログ等での情報発信、店舗外(県庁生協、ネット販売等)での販促活動の充実</p>
<p>■No. 20 「弘化台ブランドの創出」地元鮮魚を活用した食品の製造・販売</p> <p>《事業主体》</p> <p>・(株)永邦水産</p>	<p>[目標(H27)]</p> <p>食品加工品の売上額：250,000千円</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>食品加工品の売上額：150,000千円</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>食品加工品の売上額：150,000千円 → 実績 50,000千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知放送テレビ「おはようこうち」で取り組みを紹介(5/4) ・高知県業務用商品開発プロジェクトの個別相談会に参加(5/15) ・介護事業所との商談・試食会の実施(5/16) ・全国展開のスーパーや飲食店との商談及び試作品づくり ・まるごと高知のお取り寄せ・贈り物カタログに「魚の宝箱」が採用された(9/1) ・医療機関や介護施設との商談の実施(12月) ・高知大丸地下食品売り場への出店(12/19開店)

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 21 地域の農産物を使った菓子類等の外商の推進</p> <p>《事業主体》</p> <p>・(有) マンジェ・ササ</p>	<p>[課題と今後の対応]</p> <p>新商品づくりと販路の確保 ⇒大手量販店等との商談のための支援</p> <p>[目標(H27)]</p> <p>首都圏での売上額：170,000千円</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>—</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>首都圏での売上額：70,000千円 → 実績：—</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由が丘店及びKITTE店で、旬の県産農産物や高知の地酒・牛乳などの特産品を使ったスイーツを販売 ・東京ソラマチ[スカイツリー]及び銀座三越高知フェア(4月)、東急東横店(6月)で期間限定出店 ・テレビや雑誌での情報発信による消費者へのアピール ・名古屋高島屋の催事「四国瀬戸内めぐり」に出展(7月) ・キッテグランシェのテナント配置換えを機にKITTE店を閉店(9/30) ・自由が丘店の営業を一旦休止(11月)し、今後の販売戦略を再構築中 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>高知県産の野菜とスイーツの組み合わせなど意外性のある商品の消費者への浸透 ⇒テレビや雑誌などのグルメレポートやホームページによる商品と活用した特産農産物の情報発信</p>
<p>新分野への挑戦</p> <p>■No. 18 県産竹材を用いた新規分野への製品展開</p> <p>《事業主体》</p> <p>・(株) コスモ工房</p>	<p>[目標(H27)]</p> <p>売上額：120,000千円</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>売上額：110,000千円</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>売上額：90,000千円 → 実績 100,000千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹製ハンドルの材料となるラミナの安定出荷 ・高幡地域本部と連携した竹材の確保(須崎地区森林組合) ・平成26年度こうち産業振興基金[高知県産業振興センター]の経営革新支援事業の助成決定(4月) ・フランスにおける竹製品の需要や展示会・ショールームの

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 19 防災食の開発・製造・販売</p> <p>《事業主体》</p> <p>・高知県食品工業団地事業協同組合の企業など</p>	<p>状況などについて現地調査を実施(7月)</p> <p>・県外の大手アウトドア用品メーカーとの商談開始(10月)</p> <p>[課題と今後の対応]</p> <p>竹シートなどの国内外への販路拡大に向けた支援 ⇒高知市と連携し事業拡大や雇用に対する支援強化</p> <p>[目標(H27)]</p> <p>アイテム数: 50 アイテム</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>アイテム数: 11 アイテム</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>アイテム数: 6 アイテム → 実績 6 アイテム</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域産品を原材料とする防災食の開発及び改良 ・保存用ミレービスケット・土佐のミリメシが、こうちふるさと寄附金の記念品及び高知県庁カフェテリアプランの商品に採用(6月) ・第8回オフィス防災エキスポ(東京ビッグサイト)に保存用ミレービスケットを出展(7/16~18) ・高知市教育環境支援課が備蓄用として保存用ミレービスケットを公的調達実施(8月5,015缶) ・高知市防災展に土佐のミリメシを出展(10/26) ・ものづくり総合技術展に保存用ミレービスケットを出展(11/20~22) <p>[課題と今後の対応]</p> <p>・新商品の開発、販路の確保、商品の改良 ⇒量販店等への販路開拓</p>
<p>中心市街地の活性化</p> <p>■No. 23 中心商店街でのアンテナショップの運営</p> <p>《事業主体》</p> <p>・(株)まこと</p>	<p>[目標(H26)]</p> <p>販売額: 184,300千円</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>販売額: 184,300千円</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>販売額: 153,600千円 → 実績 150,155千円</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある県産品の掘り起こし →登録アイテム累計4,819点、うち約2,000点を陳列・販売 <p>H26年度新規取扱商品230品目(12/31時点)</p>

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 24 多彩なイベントや演出等によるおま ちのにぎわいづくり</p> <p>《事業主体》</p> <p>・商店街振興組合など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・クルーズ客船新港入港時の出張販売 (4回) ・県外(高松市)での地場産品販売(5/10~11) ・よさこい・お盆時の売り場強化、てんこす秋祭り(8~9月) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「てんこす」の販売額アップ ⇒商店街関係者・NPO・学生等との連携による地域産品のPRや集客イベントの開催 ・インターネット販売の強化 ⇒ホームページの魅力向上、販売展開計画の作成 <p>[目標(H27)]</p> <p>—</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>—</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>—</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節に応じたフラフ等を飾り、商店街のにぎわいを演出 【4~5月：南国土佐の春】フラフ 10枚、ペナント 134枚 【7~8月：よさこい祭り】フラフ 16枚 【9月：土佐の偉人】フラフ 8枚 【12月：おまちの笑店街】フラフ 9枚 ・第2回「高知まちゼミ」開催・36店 43講座・475人参加(5/1~5/31) ・まちなか・よさこい実施(5/11~7/20の毎週日曜日) ・土曜夜市開催(6/28~7/26の毎週土曜日) ・大橋通り商店街で「お城下市」、ワンコイン商店街を実施 ・高知オクトーバーフェスト2014開催(8/22~31) ・はりまや橋商店街で「絵金生誕祭」実施(10月) ・第3回「高知まちゼミ」開催・45店 50講座・541人参加(11/1~11/30) <p>[課題と今後の対応]</p> <p>集客力の向上、リピーターの創出 ⇒商店街での多彩な集客イベントの実施</p>

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>魅力ある観光戦略の展開</p> <p>■No. 27 近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)城西館等 ・高知市 	<p>[目標(H27)]</p> <p>高知市内の宿泊施設の延べ宿泊者数：112万人</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>高知市内の宿泊施設の延べ宿泊者数：114万人</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>高知市内の宿泊施設の延べ宿泊者数：114万人→実績113.6万人</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知中央広域観光協議会の設立による観光資源の広域ネットワーク化、及び各種情報誌等への観光広告の掲載 ・城西館による県内各地での着地型観光ツアーの展開 ・城西館の「とさ恋ツアー」の新商品開発に係る協議及び現地視察、モニターツアーの実施(3箇所) ・日本経済新聞による「とさ恋ツアー」の情報発信(5/30) ・産振補助金(ステップアップ事業)の活用による「とさ恋ツアー」の外国人観光客にも対応した新パンフレット・ホームページ製作(1月完成) <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな着地型旅行商品の開発、及び既存の商品を併せた宿泊客へのPR ・近隣地域との連携の強化 ⇒高知中央広域観光協議会、仁淀川地域観光協議会等との連携
<p>■No. 28 本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市 ・(社)高知市観光協会ほか関係団体等 	<p>[目標(H27)]</p> <p>よさこい祭り来場者数：近年の最高来場者数(1,200千人)の維持</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>よさこい祭り来場者数：1,200千人</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>よさこい祭り来場者数：1,200千人 → 実績1,200千人</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知よさこい情報交流館開館1周年記念セレモニー(4/27) ・高知よさこい情報交流館事業の実施(入館者12/31現在・111,154人[管内での鳴子づくり体験参加者507人、よさこい踊り体験参加者5,630人]) ・はりまや橋商店街と連携したイベント(よさこい鳴子踊り等)の実施 ・こうち春花まつり(5/3~5)での演舞

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 31 土佐の偉人を活かした観光の振興</p> <p>《事業主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知市 ・(社)高知市観光協会 ・特定非営利活動法人土佐観光ガイドボランティア協会 ・長宗我部連絡協議会等関係団体 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前よさこい鳴子踊り、まちなかよさこい等の実施(通年) ・よさこい祭り(8/10~12)観客動員100万人[花火大会8/13含む] ・原宿表参道元氣祭スーパーよさこいで観光PR(8/23~25) ・よさこいアンコール(8/18~31) ・龍馬生誕祭や龍馬まつりにおけるよさこい演舞(11月) <p>[課題と今後の対応]</p> <p>高知よさこい情報交流館開館2年目の入館者の維持・拡大 ⇒各地のよさこいイベントとの連携と魅力ある施設づくり</p> <p>年間を通して「よさこい」で集客できる企画づくり ⇒駅前や商店街等での定期的なよさこい鳴子踊りや 県外イベント参加の拡大によるファンの獲得</p> <p>[目標(H27)]</p> <p>「龍馬の生まれた町歩き～土佐っ歩～」等への参加人数： 3,800人</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>「龍馬の生まれた町歩き～土佐っ歩～」等への参加人数： 2,695人</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>「龍馬の生まれた町歩き～土佐っ歩～」等への参加人数： 2,695人 → 実績2,226人</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「龍馬に大接近」の実施(4/12~5/18)28,327人参加 ・土佐っ歩の実績4~12月：1,137人 ・第3回長宗我部まつりに向けた高知大学KICSとの連携によるイベントの検討 ・第3回長宗我部まつり開催(5/18)：約8,000人集客 ・武市半平太例祭[仁井田](5/11) ・龍馬生誕180年記念事業第5回推進委員会の開催(11/20) ・第27回全国龍馬ファンの集い高知大会第5回実行委員会の開催(11/20) ・第3回全国龍馬ファンの集い関東大会 in 横浜開催(10/18~19) ・「龍馬に大接近」の実施(10/11~11/24)29,951人参加 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>更なる集客力の向上 ⇒偉人関連施設及びイベントの充実強化、団体客の確保</p>

②上記以外で特記すべき取組

取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 30 浦戸湾を活用した観光の振興</p> <p>《事業主体》</p> <p>・特定非営利活動法人きらりこうち都市づくり</p>	<p>[目標(H27)]</p> <p>—</p> <p>[H26 到達点]</p> <p>—</p> <p>[H25 到達点]</p> <p>—</p> <p>[取組状況]</p> <p>・観光遊覧船事業に参入してくれる事業者の掘り起こし</p> <p>・新規参入事業者の事業を軌道に乗せるための支援として、</p> <p>①着地型観光を実施する城西館との協議(9/8)、及び県内宿泊施設へのPR</p> <p>②県市観光部局及び旅行会社による試乗会(10/9)・個別協議を実施</p> <p>[課題と今後の対応]</p> <p>観光遊覧船事業の継続 ⇒運航体制の再構築</p>

2 平成26年度産業振興推進総合支援事業費補助金の導入状況(交付決定又は採択事業)

単位：千円

取組	事業概要	総事業費(補助金額)
<p>■No. 27 近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進(柵城西館)</p>	<p>柵城西館が旅行業第2種免許を取得したことにより、販売する着地型観光商品「とさ恋ツアー」を県内全域を網羅するものにステップアップし、外国人観光客の受け入れに対応したガイドブックやホームページを作成するとともに、PR活動を実施する。</p>	<p>3,407(1,577)</p>

3 県民参画に向けた取組

- ・高知大学と連携した取り組みの際に参加学生に対して産業振興計画の詳細説明
- ・企業訪問時に土佐の産業おこし参加プラン、産業振興計画シンポジウムのPR
- ・地域団体(春野地域ほか)の行事の際に産業振興計画のPR
- ・工業会、発明協会に対して産業振興計画シンポジウム、土佐MBAのPR
- ・高知市主催のイベントで、産業振興計画シンポジウム、土佐MBAのチラシの配布

4 相談案件：22 件

NO.	相談日	事業種別	相談内容
1	4/10	商 業	中古自動車の海外輸出事業について
2	4/29	商 業	廃校になる中学校の活用について
3	5/8	商 業	観光遊覧船運航に係る支援について
4	5/9	商 業	ジビエ料理を提供する飲食店の新規開店に係る支援について
5	5/12	工 業	柑橘類の搾汁機の開発について
6	5/16	文 化	野中兼山の生誕400年記念行事について
7	6/8	商 業	鮮魚の加工品に係る知的財産権制度の適用について
8	6/9	商 業	伝統製法の味噌製造業者の事業拡大について
9	6/11	工 業	木製の球を作る機械について
10	6/16	商 業	廃校になった学校を活用した野菜工場の開設について
11	6/17	商 業	温泉施設に併設した飲食店舗の活性化について
12	6/29	商 業	竹を使ったコップや皿等の販路拡大について
13	7/9	商 業	高知の海産物を提供する大規模飲食店舗の開設について
14	8/1	商 業	異業種（食品加工）への参入に関する支援について
15	8/14	商 業	合鴨の飼育及び精肉販売に関する支援について
16	8/18	商 業	トレーニングジム開設に係る支援について
17	9/24	観 光	土佐観光ガイドボランティアのガイドブック作成支援について
18	10/14	商 業	にんにくの栽培及び加工等に関する支援について
19	10/28	農 業	いちごの販路拡大について
20	10/29	商 業	土産物販売店の出店に関する支援について
21	11/14	観 光	外国人旅行者受入のための環境整備に関する支援について
22	12/12	漁 業	御豊瀬地区の漁獲物を使った加工品の製造・販売について